

勝峯芭蕉 心齋 俳人、俳文學者。明治二十年十一月十一日東京生れ、
昭和二十九年一月二十一日歿（八七—九五）。明治四十二年東洋大學
卒。新聞記者生活十五年のち著述に専心。俳句と文勝峯芭蕉風小學と。
大正十五年俳誌『芭蕉』創刊主宰。

著書 『續芭蕉俳句研究』（合著、大正十二年七月五日岩波書店）、
勝行

河大人 撰 『俳諧
峯錦風校訂』 春流奇談夢之校（附高館俳壇記）（解題、大正十二年八

月）『二十日大阪・天青堂』古俳書文庫』、『芭蕉七部集定本』（大

正十四年一月）『二百岩波書店』、『古學庵俳句
湖中編』坎寓久藏校『芭蕉一

葉集』（校訂及解説、大正十四年九月十日紅玉堂書店）、『續々芭蕉

俳句研究』（合著、大正十五年五月十五日岩波書店）、『俳諧寺一茶遺

墨』口稿本たねおろし』（解説、信濃教育會編、大正十五年六月）二十五

日古今書院『一茶叢書・別編』（、『新芭蕉一代集』（俳句篇、連句
不審抄
索引

篇上、連句篇下
句評篇
紀行日記篇 文章篇、書翰篇、昭和六年四月十五日春秋社）、『去來本

奥の細道』（解説、昭和八年六月）『二百岩波書店』、『句集』汽笛』（昭

和九年一月十日黃檗苑『黃檗叢書』（、『芭蕉書簡集』（編、昭和九

年四月）『二百岩波書店』『岩波文庫』（、『明治俳諧史話』（昭和九

年十一月）『二百岩波書店』、『俳句作法講座・第一卷』（合著、山本三

生編、昭和十年十月）『二百岩波書店』、『好句紀行一旅の隨筆集』（合

著、大草實編、昭和十二年四月）『二百岩波書店』、『定本東皇集』

校訂、高橋篤四編、昭和十七年十一月五日川堂書房）、『芭蕉無村

一茶の俳句鑑賞』（昭和二十二年五月五日瑞穂出版株式會社）、『評

釋俳諧史の鑑賞』（昭和二十四年五月十五日瑞穂出版株式會社）、『奥

の細道創見』（内題『芭蕉翁
紀行』）奥の細道創見』昭和二十五年二月二十五

白十字文澤書店(等)。